

体験活動参加型+子育てサロン型(御嵩町 みたけ幼稚園)

学校名等	可児郡御嵩町 学校法人 杉山第三学園 みたけ幼稚園
実施日時	令和4年10月18日(火) 10:15~11:45
会場	みたけ幼稚園 2階・遊戯室
参加人数	講師1名 保護者9名 園・町職員2名
学習課題(分野)	「お子さまの持ち物に心を配っていますか？」 (家族の大切さ・基本的な生活習慣)
運営者の願い	皆さんは、常日頃、お子さんの持ち物に心を配っていますか。ブラウスのボタンや帽子のゴムなど、自分の手で繕っていますか。方法がわからない方のために、ソーイング教室を開きます。修繕に必要なものを各自持ち寄って、一緒に直し方を学びましょう。子どもの持ち物くらい、自らの手で繕うことのできる親でありたいものです。

学習の内容

<取組の方法>

〇リフォーム A 店様 ご挨拶より

昔は、どの家庭でも着物を手で縫っていた。それが、オーダーメイド、既製品と時代と共に変化し、今は薄利多売の時代になり、新たにゴミ(処分)という問題が出てきている。ファッションは、時代と共に繰り返すと言われる。手作りということも繰り返すものである。とれたボタンやゴム付け等、繕いものくらいできる親になりたい。ほころびを縫うその一針一針が家族を思う心となる。

〇講師アドバイス

- ・布の硬さに針が負けないよう、時には力を込めて針を刺すこともある。(道具を使いこなす人になろう。)
- ・帽子は、「ハット」「キャップ」によってあご紐を縫い付ける側が違う。(ハットは、耳より後ろに、キャップは、耳より前に。) 講師の指導のもと、縫物を進めた。

みたけ幼稚園家庭教育学級
ソーイング教室

令和4年10月18日
みたけ幼稚園

お子さまの持ち物に心を配っていますか?

ブラウスのボタン、帽子のゴムは、きちんとしていますか?
衣替えの季節です。わが子の持ち物をチェックしながら、みんなで整えませんか?

参加対象者 全園児保護者 参加者先着 20名
講師

日程 10月18日 火曜日 受付 10時10分
開始 10時15分~11時45分

場所 みたけ幼稚園 2階遊戯室
持ち物 ・検温票 ・スリッパなど上履き ・筆記用具
・縫製道具(針、糸、はさみなど)
・スナップボタン、ブラウス用ボタン、ゴムなど我が子の持ち物の補修に必要なものを各自お持ちください。

先生からお裁縫の話も聴きます。お裁縫は奥が深いので、楽しく聴きましょう!
※サロンの時間には、子育ては勿論、マイナンバーカードのお話も聞けますよ!
終了時間は給食タイムですので子どもたちの様子を見ながらお帰りを頂きます。
※申し込み順に受付をします。園から何も連絡がなければ申し込み完了です。当日、必要な持ち物を持って時間にいらしてください。申し込み完了ができなかった方にはご連絡をします。
※コロナ禍ですので託児は致しません。針も使いますので、小さなお子様が一緒の場合は、背負うなどして保護者の身体から離さないでください。下のお子様についてはご相談ください。

.....き.....り.....と.....り.....

10月18日 ソーイング検温票

参加者名

・10/18参加の物にご持参ください

検温	検熱・高熱	咳	風邪症状	咳や匂い	だるさ	風邪症状	下痢等	体調で伝えたいこと	確認
				がない					と



健康チェック票を当日、記入して持参した。

<アンケートより>

- ・仕事をしながら子育てをしている。家庭教育学級は、そんな自分に足りないものを補ってくれる。積極的に参加したい。
- ・子どもが年少で、今年から参加している。こういう機会があると、針や糸、道具をそろえるきっかけにもなる。
- ・コロナのこともあり、ここ数年、人とお付き合いが、ごく親しい人に限られてしまった。皆さんとつながりができて楽しい。
- ・こもっているより外に出て、広がりを作りたい。
- ・集中していたら、あっという間の1時間半だった。交流もしながらで、とても楽しかった。これからもできることは、子どもにしてあげたい。
- ・みなさんと一緒に、おしゃべりしながらの作業がとても楽しくて、わからないことを聞きながら針をすすめた。長い間続いているこの活動を、これからも継続してほしい。

園と町の担当者の連携がしっかりとできており、皆で学級を盛り上げていこうという気運が伝わってきた。毎回、参加する皆さんにお楽しみが用意されている。人を集めるという意味に加え、参加した方に楽しんでもらいたい、という担当者の思いとそのための工夫がある。1時間半近く繕い物をしたが、講師の丁寧な指導と温かな学級の雰囲気に入り、作業後は、皆と仲良くなれたような素敵な空気に包まれた。



本テーマの意義とは

- ・わが子の持ち物に心を配ることで、わが子の変化にいち早く気づくことができる。
- ・「繕う」ことは「糸で補いよくすること」。
- ・子どもの持ち物を繕って直すことで、母親の愛情が伝わる。
- ・「繕う時間」は、母親にとって子どもを思う大切な時間になる。
- ・「繕う」のは、もったいない精神のあらわれ。「物を大切にすること」「ゴミの減量化」につながり、まさに現代の課題となっているSDGsである。
- ・保護者同士が一緒に繕う際のおしゃべりが心を繕う時間にもなる。

